

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 21 年 4 月 16 日 (2009.4.16)

【公開番号】特開 2002-344267 (P2002-344267A)  
 【公開日】平成 14 年 11 月 29 日 (2002.11.29)  
 【出願番号】特願 2002-123521 (P2002-123521)  
 【国際特許分類】

**H 0 3 G 3/20 (2006.01)**

**H 0 4 B 1/04 (2006.01)**

【 F I 】

H 0 3 G 3/20 Z

H 0 4 B 1/04 E

【誤訳訂正書】  
 【提出日】平成 21 年 1 月 15 日 (2009.1.15)  
 【誤訳訂正 1】  
 【訂正対象書類名】明細書  
 【訂正対象項目名】0 0 3 0  
 【訂正方法】変更  
 【訂正の内容】  
 【0 0 3 0】

本発明では、この問題を、追加の電圧を前記加算回路 8 に送出して電圧  $V_{pe}$  がより迅速にまた前記増幅器 2 内の能動構成要素から独立して増大するように構成された、時間定数

【数 1】

$$1/(1+jR_1C_1\omega)$$

を備えた伝達関数を有する  $R_1C_1$  セルによって解決する。効率を高めるため、 $R_1$  および  $C_1$  で構築されるフィルタセルのインパルス応答時間は、前記電力増幅器の応答時間より小さくしなければならない。

【誤訳訂正 2】  
 【訂正対象書類名】明細書  
 【訂正対象項目名】0 0 3 1  
 【訂正方法】変更  
 【訂正の内容】  
 【0 0 3 1】

その結果、前記比較器 11 によって出力される前記電圧  $V_{cont}$  も電圧  $V_{att}$  を伴わない電圧  $V_{det}$  と比較して増大され、前記電力増幅器をセル  $R_1C_1$  が存在しない場合よりも大きく増幅させる、電力の増加した信号  $S_{out}$  を出力する。